

2021年8月2日

SOMPOホールディングス株式会社

## パーパス実現に向けたサステナブル経営体制強化およびマテリアリティKPIの策定 ～バリューコミュニケーションを通じた企業価値向上の取組み～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO執行役社長：櫻田 謙悟）は、「SOMPOのパーパス」の実現に向けた取組みを加速するとともに、金融市場をはじめとしたマルチステークホルダーと効果的なコミュニケーションを図り、企業価値向上を実現することを目的として、2021年8月1日に「Value Communication Team」を組成し、取組強化を図っていく方針です。

サステナビリティ領域については、以下の通り、「グループ・チーフ・サステナビリティ・オフィサー（グループCSuO）」を設置し、パーパス実現に向けたサステナブル経営推進体制を強化するとともに、経済価値と社会価値の双方の実現に向けて、SOMPOグループが取り組む社会課題および戦略・アクションを経営フレームワークに組み込み、そのPDCAを実践するために「マテリアリティKPI」を策定しましたのでお知らせします。

（参考）企業価値向上の取組みに関する体制変更と役員の異動に関するお知らせ

[https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2021/20210728\\_1.pdf](https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2021/20210728_1.pdf)

### 1. パーパス実現に向けたサステナブル経営体制の強化

2021年8月1日付で「グループ・チーフ・サステナビリティ・オフィサー（グループCSuO）」を設置し、より一層の体制強化を図ります。グループCSuOは、「SOMPOのパーパス」のグループ全体への浸透を図るとともに、それらを通じて社会に価値を提供し続けるサステナブル経営戦略の策定・実行、ブランド価値向上戦略の策定およびマルチステークホルダーへの訴求等を担い、グループのサステナブル経営を牽引していきます。

また、グループCSuOは、グループ各社の経営企画・サステナビリティ担当役員をメンバーとしたグループサステナブル経営推進協議会の議長として、これを土台にグループ全体のサステナビリティ経営を推進するとともに、新たに組成された「Value Communication Team」を通じマルチステークホルダーに対するコミュニケーションの強化に取り組んでいきます。

### 2. SDGs経営の実践に向けたマテリアリティKPIの策定

2021年度からの中期経営計画では、「SOMPOのパーパス」実現に向け、本業を通じた社会課題解決により経済価値と社会価値の創出に取り組む「SDGs経営」を新たに経営基盤に位置付けました。SDGs経営では、パーパス実現に向けて取り組む社会課題および戦略・アクションを経営のフレームワークに組み込み、そのアウトカムを世界共通言語のSDGsで客観化しながら発信・訴求しPDCAを実践することで、稼ぐ力を向上し持続的成長につなげていきます。

パーパス実現に向けた取組課題を明確化するために、SOMPOグループが優先的に取り組む経営上の重点課題である「マテリアリティ」を特定し、中期経営計画とともに公表しました。特定にあたっては、SOMPOグループの価値創出ストーリーや国連のグローバルコンパクト、社会的責

任に関する国際規格であるISO26000などの国際規範をもとに網羅的に社会課題を洗い出したうえで、これらの課題とSDGsの169ターゲットとの関係性を「SDGsマトリクス」によって整理し、重要性評価を行いました。

今般、パーパス実現に向けた取組みを経営のフレームワークに組み込むための第一段階として、「マテリアリティKPI」（別紙参照）を策定しました。本KPIは、中期経営計画で取り組む経営管理指標や働き方改革などのKPIと連動しており、本業を通じた社会課題解決に取り組むSDGs経営を具現化するKPI体系としました。今後は、本KPIにより進捗状況を管理し、パーパス実現に向けた着実なPDCAを実践していきます。

### <SDGs経営の全体像>



### 3. 今後の取組

安心・安全・健康のテーマパークによって目指す社会を実現するために、「SOMPOのパーパス」のグループ全体への浸透を図るとともに、パーパス実現に向けたSDGs経営を着実に実行していきます。また、新たに組成された「Value Communication Team」を通じて、これらの取組みをマルチステークホルダーに発信・訴求していくことにより、ブランド価値向上や企業価値向上の実現に取り組んでいきます。

以上

## マテリアリティKPI

マテリアリティ	マテリアリティの小区分 SOMPOが向き合う社会課題、 SDGs、国際規範等から絞り込み	マテリアリティKPI				貢献するSDGsターゲット			SOMPOが目指す社会／ 実現する姿	
		KPI	対象事業等	数値目標	パートナーシップ KPI					
あらゆるリスクに対する 備えの提供	金融包摂・あらゆる人々 への保険の普及	国内の正味収入保険料(保険の普及への 貢献)	国内損害保険	2021年度19,886億円 2023年度20,799億円	パートナーシップ の増加	1.4	8.10	11.7	保険の進化により、気候変動、 感染症、サイバー攻撃 などのニューリスクからも守られ、 安心・安全に過ごせる社会	
		海外の総収入保険料(保険の普及への 貢献)	海外保険	2021年度+7.9% 2022年度+7.1% 2023年度+6.9% ※米ドルベース		1.4	8.10	13.1		
	生命保険の保有契約件数(保険の普及への 貢献)	国内生命保険	2021年度443万件 2023年度500万件	1.4		3.3	8.10			
	あらゆる人々への病気・ケガへの備えに資する 保険商品(メディカル・マスター、入院パス ポート)の販売件数・保険料	国内損害保険	対前年比増加	3.3		3.4	8.10			
持続可能な食糧供給への 貢献	多様なステークホルダーとの共創	AgriSompolによる農業保険の事業対象国の 拡大	海外保険	2023年度までに対象国数を増加		①対外公表した協業・ 提携件数 ②協業・提携によるPoC/ 実証実験等の件数 ③協業・提携によって 提供したソリューション 数	1.5	2.4	13.1	予兆把握と未然防止によっ てリスク自体が抑制され、被害 が最小化されている社会
事故や災害を未然に防ぎ、 レジリエントな社会に 貢献	自然災害にレジリエントな 社会への貢献	自然災害の保険金支払いに関するお客さま 満足度	国内損害保険	対前年比改善		1.5	11.b	13.1		
	安心・安全な次世代モビリティ 社会への貢献	安心・安全な次世代モビリティ社会への貢献 に資する保険商品(新ドライビング!、 UGOKU)の販売件数・保険料	国内損害保険	対前年比増加		3.6	8.10	11.2		
	次世代への教育(防災、 交通安全)	防災や交通安全教育の参加人数	グループ横断	2021年度15,000人		3.6	4.7	11.b		
経済・社会・環境が調和した グリーンな社会づくりへの 貢献	サステナブル・ファイナンス (保険引受・商品開発、 投融資)	サステナビリティ関連のイニシアティブ・ルール メイキングへの参画・活動	グループ横断	活動実績を随時公表		9.4	11.4	13.3	人と自然が調和した包摂的 でレジリエントなカーボン ニュートラル社会	
		投融資先エンゲージメント数	グループ横断	対前年度比増加		7.a	9.4	13.a		
	グリーン社会、循環型社会、 自然共生社会への貢献	温室効果ガス削減率(スコープ1~3)	グループ横断	2030年度60%削減(2017年度比) 2050年度実質排出ゼロ ※2050年度は投融資先を含む	7.2	12.8	13.2			
	バリューチェーンにおける ESG配慮	使用電力の再生可能エネルギーへの切り替え	グループ横断	2030年度導入率70%	7.2	12.2	13.2			
次世代への教育(環境)	環境教育への参加人数	グループ横断	2021年度11,500人	12.3	13.3	14.1				

## マテリアリティKPI

マテリアリティ	マテリアリティの小区分		マテリアリティKPI				貢献するSDGsターゲット			SOMPOが目指す社会／実現する姿
	SOMPOが向き合う社会課題、SDGs、国際規範等から絞り込み		KPI	対象事業等	数値目標	パートナーシップKPI				
健康と笑顔を支えるソリューションの提供	健康寿命の延伸	多様なステークホルダーとの共創	Insurhealth販売件数	国内生命保険	2021年度末30万件 2023年度末42万件	パートナーシップの増加 ①対外公表した協業・提携件数 ②協業・提携によるPOC／実証実験等の件数 ③協業・提携によって提供したソリューション数	1.4	3.4	8.10	支えられる人が、いつまでも自分らしく自立し、健康で笑顔あふれる人生を過ごせる社会
			Insurhealth保有件数	国内生命保険	2021年度末60万件 2023年度末130万件		1.4	3.4	8.10	
			Insurhealth商品の販売占率	国内生命保険	2021年度末60% 2023年度末80%		3.4	3.a	8.10	
			社名認知度	国内生命保険	2021年度末60% 2023年度末80%		3.4	3.a	8.10	
			健康イメージ	国内生命保険	生命保険業界 2021年度末 5位 2023年度末 1位		3.4	3.a	8.10	
			認知症予防プログラム展開事業所数	介護・シニア	2021年度38件 2023年度171件		3.4	5.4	10.2	
			保健指導事業の売上高	ヘルスケア	2021年度 35.19億円		3.4	3.5	4.7	
			メンタルヘルスサービスの売上高	ヘルスケア	2021年度 14.85億円		3.4	4.4	8.8	
	スマート社会への貢献		スマートコミュニティProof of Concept件数	介護・シニア	2021年度10件		3.4	3.d	11.3	
	持続可能な高齢社会への貢献		持続可能な社会保障制度への貢献	多様なステークホルダーとの共創	未来の介護モデルの導入施設数		介護・シニア	2021年度28件 2023年度258件	パートナーシップの増加 ①対外公表した協業・提携件数 ②協業・提携によるPOC／実証実験等の件数 ③協業・提携によって提供したソリューション数	
介護施設の入居率		介護・シニア			2021年度90.8% 2023年度93.8%	1.3	3.4	10.2		
介護利用者数		介護・シニア			2021年度9万人 2023年度12万人	1.3	3.4	10.2		
介護職の離職率		介護・シニア			2021年度11.4% 2023年度10.5%	1.3	3.4	8.5		

## マテリアリティKPI

マテリアリティ	マテリアリティの小区分 SOMPOが向き合う社会課題、 SDGs、国際規範等から絞り込み	マテリアリティKPI				貢献する SDGsターゲット			SOMPOが目指す社会/ 実現する姿
		KPI	対象事業等	数値目標	パートナーシップ KPI				
未来社会を変える 人材集団の実現	働き方改革による従業員 エンゲージメント向上	従業員エンゲージメント	グループ横断	2023年度末Gallup Q12の平均得点 (国内)3.70pt (海外)4.10pt	パートナーシップ の増加  ①対外公表した協業・ 提携件数 ②協業・提携によるPoC/ 実証実験等の件数 ③協業・提携によって 提供したソリューション 数	4.4	8.2	8.8	多様な人材からイノベ ティブなソリューションが創出さ れ、未来社会を変える力が 保たれている組織
		MYミッション研修受講率	グループ横断	2023年度末までに全対象者が受講完了		3.4	4.4	8.2	
		テレワーク率	グループ横断	グループ全体で50%以上 ※介護現場などは対象外		4.4	5.4	8.8	
	健康経営、人間尊重・ 人権リスク	健康経営に関連する生産性指標(WLQ)	グループ横断	各社において対前年比改善		3.4	4.4	8.8	
		女性管理職比率	グループ横断	2023年度末30%		5.5	8.2	10.2	
	ダイバーシティ&インクル ージョンの推進	障がい者雇用率	グループ横断	2023年度末2.5%		4.4	8.2	10.2	
		ジョブ型人事制度へのシフト	グループ横断	2023年度末までに各社においてジョブ型制度の 実現		8.2	8.5	9.5	
	人材投資(生涯教育・リ カレント教育)	デジタル人材育成・獲得数	グループ横断	2023年度末 DX専門人材:177名 DX企画人材 (A)DX基礎研修受講完了者:4,000名 (B)AI企画者・データ活用・CXアジャイル・ デザイン研修受講者:3,000名 DX活用人材:研修受講者:17,100名		4.4	8.2	9.5	
価値創造に向けた パートナーシップの プラットフォーム構築	デジタル社会の促進	RDP活用によって創出するグループの売上高	デジタル	5000億円(長期目標)	3.4	9.2	11.b	事実・データに基づくイノベ ーション創出により、高齢社会 を支える側・支えられる側、 双方にとって豊かな人生を提 案する組織	
		RDP活用商品・サービスの外販・収益化	デジタル	2023年度末までに2事業以上	3.4	9.2	11.b		

(参考資料) SDGsマトリクス

ESG区分	ISO26000 7つの中核主題	SOMPOを取り巻く社会課題	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
G	組織統治	ガバナンスの高度化								△8.8										●16.7	
		ERM高度化								△8.10											●16.5
	公正な事業慣行	サイバーセキュリティの強化									●9.1										
		コンプライアンスの強化									△8.8		△10.3								●16.5
S	人権	腐敗防止								△8.8		△10.3								●16.5	
		バリューチェーンにおけるESG配慮							●7.2	●8.7				●12.2	●13.2	△14.2	△15.1	△16.2	●17.17		
	労働慣行	人権尊重・人権リスク	△1.3		●3.4	●4.4	△5.4				●8.8	△9.1	△10.2							●16.1	●17.16
		感染症の拡大防止			●3.3						●8.10					△13.1					
	コミュニティへの参画 およびコミュニティの発展	働き方改革による従業員エンゲージメント向上			△3.4	●4.4	△5.4				●8.2										
		イノベーションを起こせる人材の育成・活用					△4.4	△5.b			●8.2										
		ダイバーシティ&インクルージョンの推進	△1.4		△3.4	●4.5	●5.5				●8.2		●10.2		△12.6						
		健康経営の推進			●3.4						●8.8										△17.16
	消費者課題	人材投資（生涯教育・リカレント教育）				●4.4					●8.2	●9.5	△10.2								●17.16
		地域活性化に向けた地域創生支援												△11.3							●17.16
		文化・芸術の振興				△4.7															●17.16
		金融包摂・あらゆる人々への保険の普及	●1.4	●2.3	●3.3						●8.10	△9.3		●11.1		●13.1					●17.16
		自然災害にレジリエントな社会への貢献	●1.5								●8.10	△9.1		●11.b		●13.1					●17.16
		安心・安全な次世代モビリティ社会への貢献			●3.6						●8.10	●9.1		●11.2							●17.16
		持続可能な社会保障制度への貢献	●1.3		●3.4						●8.8		△10.2								●17.16
		災害弱者への支援	△1.5											△11.b		△13.3					△17.16
		多様なステークホルダーとの共創	●1.4	●2.4	●3.6	●4.7	●5.5	●6.6	●7.a	●8.10	●9.2	●10.4	●11.b	●12.5	●13.3	●14.2	●15.1	●16.2	●17.16		
		デジタル社会の促進	●1.5	●2.4	●3.4	△4.4	△5.b	△6.4	△7.b	△8.10	●9.2	△10.2	●11.b	△12.5	△13.1	△14.2	△15.a	△16.1	●17.16		
	環境	お客さまサービスの品質向上			△3.6						△8.3										●17.16
プライバシーの保護										△8.8									●16.5		
スマート社会への貢献				●3.4									●11.3		△13.1					●17.16	
健康寿命の延伸		△1.4		●3.4	△4.7					●8.10		△10.2								●17.16	
価値観・行動変容に則した商品・サービスの提供										●8.10				△12.8						●17.16	
次世代教育（防災・交通安全）				●3.6	●4.7		△6.6						●11.b							●17.16	
環境	次世代教育（環境）												●11.b	●12.3	●13.3	●14.1				●17.16	
	サステナブル・ファイナンス（保険引受・保険商品開発）			△3.9					●7.a	△8.10	●9.1		●11.4		●13.3	△14.1	△15.5			●17.16	
	サステナブル・ファイナンス（投融資）								●7.a	△8.3	●9.4			△12.c	●13.a	△14.1	△15.5			●17.16	
	持続可能な食糧供給への貢献	●1.5	●2.4				△6.6			●8.10					●13.1					●17.16	
	グリーン社会への貢献	●1.5	●2.4	△3.9	△4.7		△6.6	△7.2			△9.1		△11.4	●12.8	●13.2	△14.1	△15.5			●17.16	
	循環型社会への貢献							●6.b						●12.5	△13.3	●14.1	△15.4			●17.16	
自然共生社会への貢献							●6.6						●12.5	△13.3	●14.1	△15.2			●17.16		

※SOMPOグループの取組みと関係の強いSDGsターゲットを「●」、関連のあるターゲットを「△」で表記しています。SOMPOグループの課題解決型事業の進展や社会課題の変化に応じて継続的に見直しを行います。

※本マトリクスは、笹谷秀光氏の監修のもと整理しています。